

# 医療費免除継続の 請願と意見書、 賛成多数で可決

11月30日、12月議会が始まりました。

開会初日には、9月議会で継続審査となっていた医療費免除の継続を求める請願や意見書の審議をおこないました。

請願の賛成討論では、伊勢議員が「この6年9ヵ月は市民の命と健康を守ることが本市では最重要課題」であり、医療費減免の継続をはかることが必要と述べました。

党議員の3名は請願に賛成し、賛成多数で採択と決しました。

請願に続き、医療費減免継続を国や県に求める意見書にも党議員の3名は賛成し、これも賛成多数で可決しました。

## 11月30日の全員協議会にて①

### オートキャンプ場モビリア、 いったん休止しリニューアル ふたたび五つ星施設をめざす

復興関連工事の長期宿泊者が滞在していたモビリアの宿泊施設では、近年、大幅に利用者数が減っていました。それにともない、業績の悪化が顕著となり、市では県に対して管理の要望を出していることが示されました。

藤倉議員の質問に戸羽市長は、「県に対して、リニューアルの要望をしている。ちょうどこの時期にいったん立ち止まってリニューアルし、また五つ星の施設を目指す」と答えました。

また、県営施設であるモビリアは、地域振興㈱が県から業務委託を受けていますが、今後は地域振興㈱が営業せずとも、県の管理が始まる方向性であり、業績の悪化は大幅に改善される見込みであること、さらに老朽化した施設のリニューアルについても県が行う方向で要望を進めていることが示されました。

## 11月30日の全員協議会にて②

### グランパファームが事業停止 従業員は全員就職斡旋へ

米崎町にある(有)グランパファームの事業停止について、30日の全員協議会で報告されました。

その報告では、グランパは震災前から水耕栽培でレタスなどを生産。10月23日襲来の台風21号による停電によって、エアドーム12棟などの施設が倒壊。停電時間は1時間30分間。

10月25日に市に対し、被害状況と出荷できず取引先に迷惑をかけている旨の報告とがあったとし、11月15日には、陸前高田農場の整理の説明があったと報告した。

市として今後は、国から補助金の取り扱いの考えが示される見込みであり、その対応を待つこと、また農場は市有地であり、契約にもとづき原形復旧を求めていく方針。また、従業員23名については全員再就職を斡旋する考えが示されていると報告されました。

## 日本共産党の3人の一般質問

市役所3号棟で傍聴できます。FMラジオ(80.5MHz 災害FM)でも放送。



### 伊勢純議員

12月4日 11時～

- 1 本市の特色と陸前高田市総合計画策定の進め方
- 2 災害公営住宅「収入超過世帯」の割増家賃問題
- 3 広田診療所と健康づくり
- 4 難病対策と障がい者福祉計画



### 大坪涼子議員

12月4日 14時～

- 1 小学生までの医療費現物給付
- 2 大震災や防災に関する案内場所
- 3 来年度の介護保険料など、第7期介護保険事業計画



### 藤倉泰治議員

12月6日 10時～

- 1 今後の教育行政
- 2 来年度以降の国民健康保険税
- 3 国道343号など広域交通と国営祈念公園及びILC問題

## 11月30日の全員協議会にて③

### 追悼施設や情報館が移設

高田松原付近の国道45号線などでの工事にともない、追悼施設や復興まちづくり情報館が中心市街地に移設されます。

